

案

ひらかたし けいかく 枚方市 こども計画

(仮称)

ちゅうかん せいりあん ばん 〈中間整理案 やさしい版〉

しつもん
質問

けいかく なん
こども計画とは何ですか？

こたえ

ひらかたし く 枚方市で暮らすみなさんの権利を守り、生まれる前からおとなになるまで安心・安全に暮らしつづけられるよう、いろいろな取り組みをすすめるために、ひらかたし けいかく 枚方市がつくる計画です。

しつもん
質問

けいかく もくてき なん
こども計画の目的は何ですか？

こたえ

みなさんひとりひとりが大切にされ、自分らしく生きられ、笑顔で元気に育っていける社会を実現することです。

しつもん
質問

けいかく けいかく
こども計画は、だれのための計画ですか？

こたえ

けいかく おも つぎ ひと
こども計画は、主に次の人たちのためにつくるものです。

- ◆ さい さい こ わかもの
0歳から39歳までの子ども・若者
- ◆ こ そだ ひと あか う ひと
子育てをしている人（もうすぐ赤ちゃんが生まれる人もふくみます。）

しつもん
質問

けいかく もくひょう なん
こども計画がめざす目標は何ですか？

こたえ
答え

けいかく つぎ もくひょう もくひょう たっせい
こども計画には、次の5つの目標があり、これらの目標を達成
するためにさまざまな取り組みを行っていきます。

けいかく もくひょう
こども計画がめざす5つの目標

① みんなが大事にされるまちづくりの推進

あか さい ひと たいしょう
【赤ちゃんから39歳までの人が対象】

② 子どもを安心して生み、楽しく育てることができるとともに、子どもが
すこ せいちょう すいしん
健やかに成長できるまちづくりの推進

あか しょうがっこう にゅうがく まえ ひと たいしょう
【赤ちゃんから小学校に入学する前までの人が対象】

③ 子どもの生きる力と自分らしさを育てるまちづくりの推進

しょうがくせい さい ひと たいしょう
【小学生から18歳くらいまでの人が対象】

④ 若者が社会で、自分の力で生活できるよう支援するまちづくりの推進

さい さい ひと たいしょう
【18歳くらいから39歳までの人が対象】

⑤ 誰もがいきいきと希望を持って子育てができるまちづくりの推進

こそだ ちゅう ひと かあ とう など たいしょう
【子育て中の人（みなさんのお母さんやお父さん等）が対象】

しつもん
質問

けいかく と く
こども計画ではどんな取り組みをするのですか？

こた
答え

ひらかたし けいかく おも つぎ と く おこな
枚方市のこども計画では、主に次の取り組みを行います。

① みんなが^{だいじ}大事にされるまちづくりの^{すいしん}推進

^{あか}赤ちゃんから ^{さい}39歳までの^{ひと}人が^{たいしょう}対象】

おも と く
主な取り組み

みなさんの^{けんり}権利を^{たいせつ}大切に^とする^と組み^くみをすすめます。

^こ子どもをたたいたり、^{ことば}きつい言葉で^こ子どもの^{こころ}心を^{きず}傷つけたりなどの^{ぎゃくたい}虐待がないまちをつくれます。

すべての^こ子ども・^{わかもの}若者が^{びょうどう}平等に^{まな}学び、
^{あんしん}安心して^{せいかつ}生活できるように^{おうえん}応援します。

みなさんが^{じぶん}自分らしく^{たいせつ}いられることを大切にします。

みなさんが^{いけん}意見を^い言える^ば場を増や^ふします。

^{かぞく}家族の^{かいご}介護などの^{せわ}世話を^{ふだん}から^{おこな}行っている^こ子ども・^{わかもの}若者（「ヤングケアラー」といいます。）を^{てだす}手助けします。

^{ふあん}不安や^{なや}悩みがある^こ子ども・^{わかもの}若者やその^{かぞく}家族が^{きがる}気軽に^{あんしん}安心して^{そうだん}相談できる^ば場を増やします。

^{しょうがい}障害がある^こ子ども・^{わかもの}若者や^{がいこくせき}外国籍の^こ子ども・^{わかもの}若者の^{じんけん}人権を^{まも}守ります。



②子どもを安心して生み、楽しく育てることができるとともに、子どもが健康に成長できるまちづくりの推進

【赤ちゃんから小学校に入学する前までの人が対象】

おも と く 主な取り組み

これから子どもが生まれるお母さんや生まれてきた子どもの健康を守ります。そのための健診などにかかるお金を少なくします。

不安を感じることなく小学校に入学することができるよう応援します。

地震等の災害の発生に備え、建物などがこわれないよう丈夫にします。

③子どもの生きる力と自分らしさを育てるまちづくりの推進

【小学生から18歳くらいまでの人が対象】

おも と く 主な取り組み

みなさんが安全・安心に過ごせる遊び場や居場所をつくりまします。

学校とは別に、さまざまな遊びや体験ができる場所を増やします。

なんらかの理由で学校に行けない不登校の子ども・若者を応援します。

自然体験や文化的体験などの活動ができる場を増やします。

いじめが起きないように努めます。また、いじめ問題の専門家に相談できる場を増やします。

タブレット端末を使った学びを進めます。



④ 若者が社会で、自分の力で生活できるよう支援するまちづくりの推進

【18歳くらいから39歳までの人が対象】

主な取り組み

若者が社会とつながれる居場所をつくれます。

ひきこもりや不登校の子ども・若者の相談に寄り添い、不安や悩みができるだけ少なくなるよう手助けをします。

ひきこもりや不登校など、子ども・若者の中にはさまざまな状況の人たちがいることへの理解を深めます。



気軽に相談できる場をつくり、SNSなどにより情報を発信します。

働きたいと思っている若者に対し、仕事を見つける手助けをします。

市民みんなで、若者の結婚を応援します。結婚しても枚方市でずっと安心して生活できるよう手助けをします。



⑤ 誰もがいきいきと希望を持って子育てができるまちづくりの推進

【子育て中の人（みなさんのお母さん・お父さん等）が対象】

主な取り組み

子育てにかかるお金をできるだけ少なくする取り組みを行います。

子ども・若者の急病に対応します。

ひとりで子育てする親を応援します。

みんなを交通事故や犯罪から守り、安全・安心に暮らせるよう取り組みます。

子育て家庭のために、地域みんなで協力して子育てをささえます。

男の人も女の人と一緒に子育てに参加するよう、さまざまな取り組みをすすめます。

保護者の子育てへの不安をできるだけ少なくするため、相談の場を増やします。

